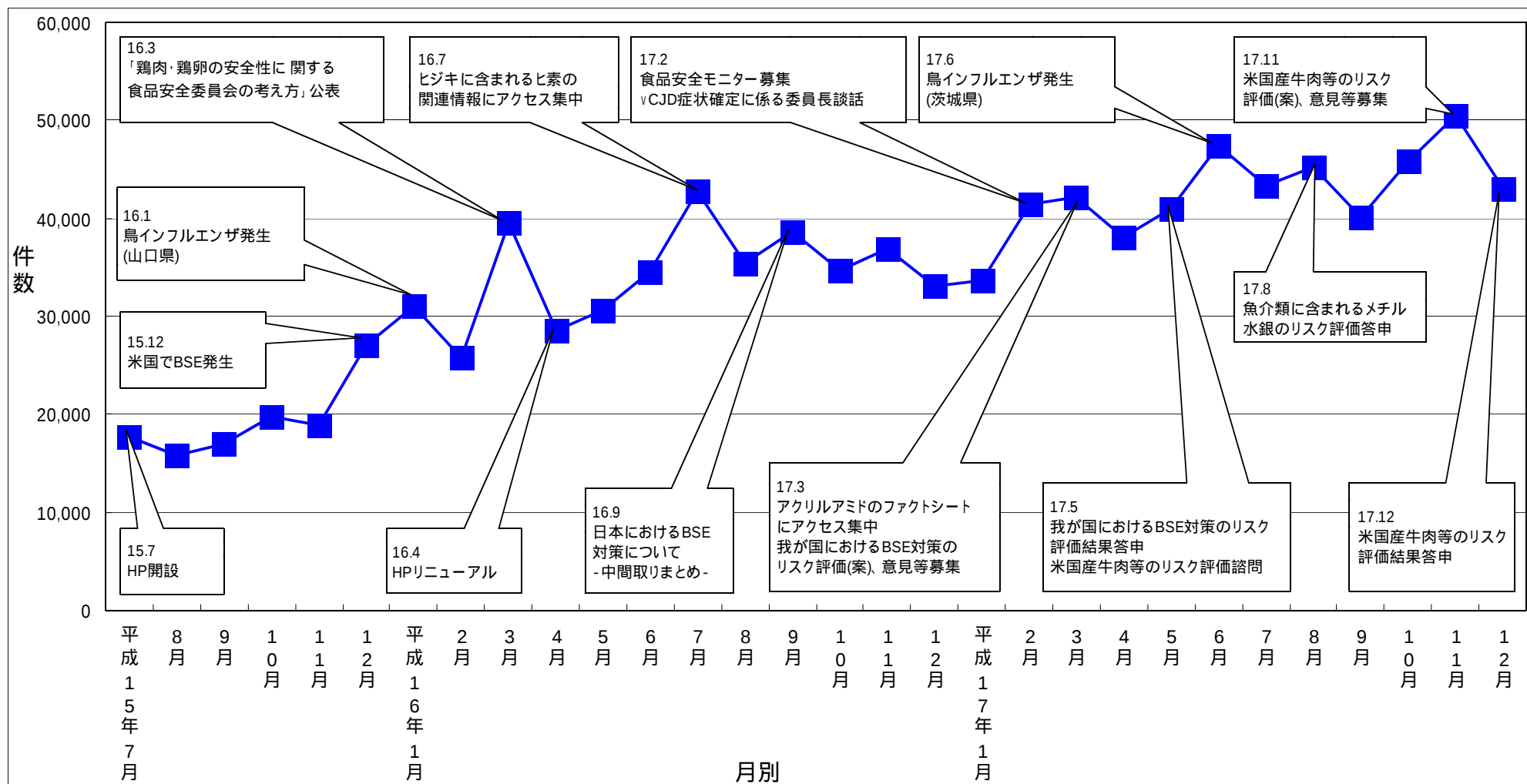


食品安全委員会ホームページの運営状況について（平成15年～平成17年）

1. トップページ（<http://www.fsc.go.jp/>）アクセス件数の推移



平成15年（7月～12月）	月平均アクセス件数	約1.9万
平成16年（1月～12月）	月平均アクセス件数	約3.4万
平成17年（1月～12月）	月平均アクセス件数	約4.3万

平成16年4月にリニューアル

2. 主な出来事と関心が高かったコンテンツについて

年 月	主な出来事	関心が高かったコンテンツ
平成15年	7月 (食品安全委員会ホームページ開設)	
	12月 ・米国でBSE発生	
平成16年	1月 ・鳥インフルエンザ発生(山口県)	
	2月 ・鳥インフルエンザ発生(大分県、京都府)	
	3月	・国民の皆様へ(内閣府、厚生労働省、農林水産省、環境省) ・鶏肉、鶏卵の安全性に関する食品安全委員会の考え方
	4月 (食品安全委員会ホームページリニューアル)	
	7月 ・7月下旬、英国FSAがヒジキに含まれるヒ素についてファクトシートを公表	・食品安全モニター報告(平成15年10月分) ・食の安全ダイヤルに寄せられた質問等(平成16年7月) (上記2点は、ヒジキに含まれるヒ素について記載がある。) ・トピックス(食中毒)
	9月 ・「日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について - 中間とりまとめ - 」	・日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について - 中間とりまとめ - ・プリオン専門調査会
	10月 ・「我が国における牛海綿状脳症(BSE)対策について」厚生労働省及び農林水産省からの評価要請	・トピックス(BSE及びvCJD) ・プリオン専門調査会
	2月 ・日本初のvCJ症例が確定	・日本初のvCJD症例が確定したことについての食品安全委員会委員長談話 ・食品安全モニターの募集
平成17年	3月 ・3月上旬、FAO/WHOがアクリルアミドについてプレスリリースを公表 ・「我が国における牛海綿状脳症(BSE)対策に係る食品健康影響評価」審議結果(案)及び意見等募集	・アクリルアミドのファクトシート ・トピックス(BSE及びvCJD) ・プリオン専門調査会
	5月 ・「我が国における牛海綿状脳症(BSE)対策に係る食品健康影響評価」審議結果の答申 ・「米国産牛肉等に係る食品健康影響評価」の厚生労働省・農林水産省からの評価要請	・トピックス(BSE及びvCJD) ・プリオン専門調査会
	6月 ・鳥インフルエンザ発生(茨城県)	・トピックス(鳥インフルエンザについて)
	8月 ・「魚介類に含まれるメチル水銀に関する食品健康影響評価」審議結果の答申	・魚介類等に含まれるメチル水銀に関する食品健康影響評価について(評価書、評価のポイントなど)
	11月 ・「米国産牛肉等に係る食品健康影響評価」審議結果(案)及び意見等募集	・トピックス(BSE及びvCJD) ・プリオン専門調査会
	12月 ・「米国産牛肉等に係る食品健康影響評価」審議結果の答申	・トピックス(BSE及びvCJD) ・プリオン専門調査会